

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 宮崎大学

(2) 大学名

宮崎大学大学院

(3) 大学の位置

〒889-2192
宮崎県宮崎市学園木花台西1丁目1番地

〒889-1692
宮崎県宮崎市清武町木原5200

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	認可時	変更状況	備考
学長	(スミヨシ アキノブ) 住吉 昭信 (平成15年10月)	(スガヌマ タツオ) 菅沼 龍夫 (平成21年10月)	任期満了に伴い平成21年10月交代(22)
研究科長	(イケノウエ ツヨム) 池ノ上 克 (平成22年4月)	(サコダ スミオ) 迫田 隅男 (平成22年4月)	理事(病院担当)就任に伴い平成22年4月交代(22)
専攻長等			

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成19年度に報告済の内容 → (19)

平成22年度に報告する内容 → (22)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて見え消し修正するとともに、上記と同様に「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

(5) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成20年度開設の博士後期課程の場合(平成22年度までの3年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) -① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の名称(学位)	設置時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
医学獣医学総合研究科 医学獣医学専攻(博士課程) 博士(医学) 博士(獣医学)	4年	23人	92人	基礎となる学部等 なし

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(5) -② 調査対象研究科等の入学者の状況

医学獣医学専攻

報告年度 区分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平均入学定員 超過率	備考
A 入学定員	()	()	(23)	1.26 倍	
志願者数	()	()	(21)		
受験者数	()	()	(21)		
合格者数	()	()	(21)		
B 入学者数	()	()	(21)		
入学定員超過率 B/A	()	()	(1.26)		

- (注) ・ ()内には, 社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 「社会人」については, 認可申請書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については, 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入し, 平均入学定員超過率も同様の方法としてください。
 ・ 「平成22年度」には, 平成22年5月1日現在の状況を記入してください。
 ・ 「平成20~21年度」には, 確定した数値を記入してください。

(5) -③ 調査対象研究科等の在学者の状況

医学獣医学専攻

報告年度 学年	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備考
1年次	[]	[]	[4] 29	
2年次	[]	[]	[]	
3年次	[]	[]	[]	
4年次	[]	[]	[]	
計	[]	[]	[4] 29	

- (注) ・ []内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 各年度の5月1日現在の状況を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

医学獣医学専攻

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成22年度	計 [0] 0	(累積)計 [4] 29	[0%] 0%
	うち平成22年度入学者 0人	うち平成22年度 29人	
	(主な退学理由)		

(注)・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。

- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、各対象年度における退学者数を開設年度から当該年度までの入学者（累積）で除した割合（%）を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
 - ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他
- ・「平成22年度」については5月1日現在の状況を記入してください。
- ・「平成19～21年度」には、確定した数値を記入してください。

2 授業科目の概要

<医学獣医学総合研究科 医学獣医学専攻>

(2) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
研究 基盤 科目	基盤的研究方法特論 (I)	1通	2			7						
	基盤的研究方法特論 (II)	1通	2			5	4					那須准教授の昇任により変更 (22) 平成22年6月教員審査提出予定
	基盤的研究方法特論 (III)	1通	1			3	2					板井准教授の昇任により変更 (22) 平成22年6月教員審査提出予定
	医学獣医学研究特論	1・2通	1			8						
	サイエンスコミュニケーション特論	1～3通	2			4						
先端的医学獣医学特論	1～3通	2			2							
研究 科目	研究特論(高度臨床医育成コース)	1・2通	2			14	2					板井准教授の昇任により変更 (22) 平成22年6月教員審査提出予定
	研究特論(高度獣医師育成コース)	1・2通	2			11 10	3 4					三澤准教授の昇任により変更 (22) 平成22年1月教員審査済
	研究特論(研究者育成コース)	1・2通	2			9 8	6 7					三澤准教授の昇任により変更 (22) 平成22年1月教員審査済 那須准教授の昇任により変更 (22) 平成22年6月教員審査提出予定 池田准教授の昇任により変更 (22) 平成22年6月教員審査提出予定
特別 研究 科目	(高度臨床医育成コース) (医学関係) 臨床病態制御学演習・実習	1～4通		4		1	2		1			北助教の昇任により変更 (22) 平成22年6月教員審査提出予定
	消化器・血液・腫瘍学の臨床実習	1～4通		4		1	1	1				永田講師の昇任により変更 (22) 平成22年6月教員審査提出予定
	神経・呼吸器・内分泌代謝学臨床実習	1～4通		4		1	1					
	感染症・膠原病学臨床実習	1～4通		4		1						
	小児疾患治療学演習	1～4通		4		1		3				
	肝胆膵癌外科治療学演習	1～4通		4		1	1	1				
	肝胆膵病態治療学演習	1～4通		4		1	1	1	1			
	病態制御外科治療学演習	1～4通		4		1		2	1			
	神経・運動器・脊椎臨床医学演習	1～4通		4		1	1 2	1	2			久保准教授の辞職により授業科目担当変更 (22) 平成22年6月教員審査提出予定
	皮膚疾患治療学演習・実習	1～4通		4		1			1			天野助教の昇任により変更 (22) 平成22年6月教員審査提出予定
	泌尿器悪性腫瘍演習	1～4通		4		1			1			
	泌尿器疾患病態生理演習	1～4通		4		1		1				
	脳腫瘍治療学演習	1～4通		4		1	1	1				
	脳血管疾患治療学演習	1～4通		4		1	1	1				
	周産期医学演習	1～4通		4			2					
	婦人科腫瘍、内分泌学演習	1～4通		4			1	1				
	眼科学演習	1～4通		4		1	1					
	神経耳科診断学演習	1～4通		4		1	1	1				
	難聴治療学演習	1～4通		4		1	1	1				
臨床画像診断学演習	1～4通		4		1	2		1 2			杉村講師の辞職により授業科目担当変更 (22) 平成22年6月教員審査提出予定	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置				備考		
			必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助教	助手			
特別研究科目	麻酔学演習	1～4通		4		1	1			1			
	救命救急治療学演習	1～4通		4		1							
	顎口腔機能病態学演習	1～4通		4		1		1					
	病態精神医学演習	1～4通		4		1	1						
	(高度獣医師育成コース) (獣医学関係)												
	感染病理学演習	1～4通		4		1	1						
	獣医分子病理学演習	1～4通		4		1	1						
	動物腸管感染症学演習	1～4通		4			1						
	動物感染症診断学演習	1～4通		4		1	1						
	獣医感染症制御学演習	1～4通		4		1	1						
	食品衛生学演習	1～4通		4		1	+					三澤准教授の昇任により変更(22) 平成22年1月教員審査済	
	牛整形外科学演習	1～4通		4		1	1						
	獣医創傷治療学演習	1～4通		4		1	1						
	獣医栄養免疫学演習	1～4通		4		1			1				
	獣医生殖工学演習	1～4通		4		1							
	臨床放射線学演習	1～4通		4		1	1						
	獣医画像応用学演習	1～4通		4		1	1						
	獣医寄生虫病制御学演習	1～4通		4		1	1						
	人獣共通寄生虫病公衆衛生学演習	1～4通		4		1	1						
	獣医麻酔学特別演習	1～4通		4		1							
	(研究者育成コース) (医学関係)												
	分子細胞生物学演習	1～4通		4		1							
	超微形態学演習	1～4通		4			1						
	疼痛学演習	1～4通		4			1						
	分子神経科学演習	1～4通		4		1							
	生体制御解析学演習	1～4通		4		1	1						
	ゲノム科学演習	1～4通		4		1							
	腫瘍ゲノム発生演習	1～4通		4		1					2		
											3		
											+		山川助教の辞職により授業科目担当変更(22) 平成22年6月教員審査提出予定
	生体システム制御学演習	1～4通		4			1				1		
	細胞情報機能学演習	1～4通		4			1						
	病態医化学演習	1～4通		4		1							
	生体情報制御学演習	1～4通		4		1	1						
	循環病理学演習	1～4通		4		1	1		1				
	腫瘍細胞生物学演習	1～4通		4		1							
	病原・常在微生物学演習	1～4通		4		1					3		
	寄生生物学演習	1～4通		4		1					1		
	公衆衛生学演習	1～4通		4		1							
	環境保健学演習	1～4通		4		1							
先端医学研究倫理学演習	1～4通		4			1							
												板井准教授の昇任により変更(22) 平成22年6月教員審査提出予定	
法医解剖診断学演習	1～4通		4		1								
医療情報学演習	1～4通		4		1								
病態制御学演習・実習	1～4通		4		1	2				1			
												北助教の昇任により変更(22) 平成22年6月教員審査提出予定	
分子病態学演習	1～4通		4		1	1		1					
												永田講師の昇任により変更(22) 平成22年6月教員審査提出予定	
神経・呼吸器・内分泌代謝学演習	1～4通		4		1	1							
ウイルス発癌病態解析学演習	1～4通		4		1								
肝疾患病態制御演習	1～4通		4		1								
腫瘍機能制御外科学演習	1～4通		4		1	1		2	1				
病態制御外科学演習	1～4通		4		1			2	1				
悪性腫瘍泌尿器科学演習	1～4通		4		1			1	1				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置				備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
特別 研究 科目	神経腫瘍学演習	1～4通		4		1	1	1			
	小児科学演習	1～4通		4		1		3			
	周産期脳障害の発症と予防演習	1～4通		4			2				
	神経・運動器・脊椎病態学演習	1～4通		4		1	1	1	2		久保准教授の辞職により授業科目担当変更(22) 平成22年6月教員審査提出予定
	皮膚科学演習・実習	1～4通		4		1			1		天野助教の昇任により変更(22) 平成22年6月教員審査提出予定
	聴覚生理・病態学演習	1～4通		4		1	1	1			
	顎口腔再建外科学演習	1～4通		4		1		1			
	画像診断学演習	1～4通		4		1	2	2			杉村講師の辞職により授業科目担当変更(22) 平成22年6月教員審査提出予定
	血管平滑筋反応学演習	1～4通		4		1					
	急性病態解析学演習	1～4通		4		1					
	神経生理学演習	1～4通		4		1	1				
	薬物動態学演習	1～4通		4		1					
	実験動物学演習	1～4通		4		1				1	
	(獣医学関係)										
	野生動物保護特別演習	1～4通		4			1			1	那須准教授の昇任により変更(22) 平成22年6月教員審査提出予定
	動物神経生理学演習	1～4通		4		1	2				
	分子内分分泌生理学演習	1～4通		4		1	2				
	生体内物質輸送学特別演習	1～4通		4			1				池田准教授の昇任により変更(22) 平成22年6月教員審査提出予定
	比較病理学演習	1～4通		4		1	1				
	獣医腫瘍病理学演習	1～4通		4		1	1				
	動物衛生学演習	1～4通		4			1				
	獣医病原細菌学演習	1～4通		4		1	1				
	獣医感染病態学演習	1～4通		4		1	1				
	人獣共通感染症学演習	1～4通		4		1	1				三澤准教授の昇任により変更(22) 平成22年1月教員審査済
	獣医循環器画像診断学演習	1～4通		4		1	1				
	獣医心血管系腫瘍学演習	1～4通		4		1	1				
	動物臨床栄養学演習	1～4通		4		1				1	
	獣医繁殖内分泌学特別演習	1～4通		4		1					
	放射線基礎獣医学特別演習	1～4通		4		1	1				
	獣医神経疾患診断学特別演習	1～4通		4		1	1				
	獣医寄生虫免疫学演習	1～4通		4		1	1				
	獣医寄生虫病疫学演習	1～4通		4		1	1				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
研究指導科目	論文作成特別研究 (高度臨床医育成コース)	1～4通	6			18	14 15	6				久保准教授の辞職により変更(22) 永田講師の昇任により変更(22) 平成22年6月教員審査提出予定
	論文作成特別研究 (高度獣医師育成コース)	1～4通	6			9 8	6 7					三澤准教授の昇任により変更(22) 平成22年1月教員審査済
	論文作成特別研究 (研究者育成コース)	1～4通	6			44 43	31 33	8	2			三澤准教授の昇任により変更(22) 平成22年1月教員審査済 久保准教授の辞職により変更(22) 那須准教授の昇任により変更(22) 平成22年6月教員審査提出予定 池田准教授の昇任により変更(22) 平成22年6月教員審査提出予定 永田講師の昇任により変更(22) 平成22年6月教員審査提出予定
論文作成	論文作成演習(語学)	2～4通			4	1	2					

- (注) ・認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載いただき、設置認可時より変更されているものは赤字で見え消し修正いただき、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 ・授業科目を追加又は内容を変更する場合、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後、審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 ・「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記載する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記載いただき、平成22年5月1日現在の状況を赤字で見え消し修正してください。

(2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
12	98	1	111	12	98	1	111	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注) ・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に、設置認可時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: △1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置認可時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置認可時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{認可時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

(清武キャンパス)

区 分		内 容				備考					
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計						
	校舎敷地	112,600㎡	0㎡	0㎡	112,600㎡						
	運動場用地	34,220㎡	0㎡	0㎡	34,220㎡						
	小 計	146,820㎡	0㎡	0㎡	146,820㎡						
	そ の 他	76,576㎡	0㎡	0㎡	76,576㎡						
	合 計	223,396㎡	0㎡	0㎡	223,396㎡						
(2) 校 舎	専 用	30,383㎡	0㎡	0㎡	30,383㎡						
	(30,383㎡)	(0㎡)	(0㎡)	(0㎡)	(30,383㎡)						
(3) 教 室 等	講 義 室	9室	演 習 室	0室	実験実習室	15室	情報処理学習施設	1室	語学学習施設	2室	
						(補助職員 0人)		(補助職員 0人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称				室 数						
	医学獣医学総合研究科 医学獣医学専攻				61 室						
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書	学術雑誌		視聴覚資料	機 械 ・ 器 具	標 本				
		[うち外国書]	[うち外国書]	電子ジャーナル							
	冊	種	[うち外国書]	点	点	点					
	医学獣医学 総合研究科	107,409 [62,162] (107,409 [62,162])	3,122 [1,329] (3,122 [1,329])	1,599 [1,599] (1,599 [1,599])	551 (551)	1,588 (1,588)	101 (101)				
計	107,409 [62,162] (107,409 [62,162])	3,122 [1,329] (3,122 [1,329])	1,599 [1,599] (1,599 [1,599])	551 (551)	1,588 (1,588)	101 (101)					
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数						
	1,715㎡		196		119,222						
(7) 体 育 館	面 積		体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要								
	1,148㎡		武道館、弓道場、多目的グラウンド、球技コート、テニスコート、プール								
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費による		
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円			
		共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円			
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次				
		千円	千円	千円	千円	千円	千円				
学生納付金以外の維持方法の概要											

(木花キャンパス)

区 分		内 容				備考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
	校 舎 敷 地	248,661㎡	0㎡	0㎡	248,661㎡				
	運 動 場 用 地	95,246㎡	0㎡	0㎡	95,246㎡				
	小 計	343,907㎡	0㎡	0㎡	343,907㎡				
	そ の 他	431,422㎡	0㎡	0㎡	431,422㎡				
	合 計	775,329㎡	0㎡	0㎡	775,329㎡				
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
		71,234㎡ (71,234㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	71,234㎡ (71,234㎡)				
(3) 教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設			
		58室	45室	717室	4室 (補助職員 0人)	0室 (補助職員 0人)			
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数				
		医学獣医学総合研究科 医学獣医学専攻			22 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書	学術雑誌		視聴覚資料	機械・器具	標 本		
		〔うち外国書〕	〔うち外国書〕	電子ジャーナル					
		冊	種	〔うち外国書〕					
		点	点	点					
	医学獣医学 総合研究科	4,001 [1,305] (4,001 [1,305])	139 [67] (139 [67])	63 [63] (63 [36])	73 (73)	487 (487)	0 (0)		
	計	4,001 [1,305] (4,001 [1,305])	139 [67] (139 [67])	63 [63] (63 [36])	73 (73)	487 (487)	0 (0)		
(6) 図 書 館		面 積		閱 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数				
		4,977㎡		345	380,000				
(7) 体 育 館		面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要					
		3,212㎡		武道館、弓道場、テニスコート、プール、運動場、馬場					
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費による
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
		共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		千円	千円	千円	千円	千円	千円		
学生納付金以外の維持方法の概要									

- (注) ・ 設置認可時の計画を認可申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。
- ・ 複数のキャンパスに分かれている場合は、キャンパス毎に作成してください。
 - ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(22)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、《別紙様式2》により、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

4 既設大学等の状況

大学の名称	宮崎大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
教育文化学部									
学校教育課程	4	150		600	学士(教育学)	1.04	平成20	宮崎市学園木花台西1丁目1番地	平成20年度から学生募集停止
人間社会課程	4	80		320	学士(教養)	1.06	平成20		
学校教育課程	4	—		—	学士(教育学)	—	平成15		
地域文化課程	4	—		—	学士(教養)	—	平成15		
生活文化課程	4	—		—	学士(教養)	—	平成15		
社会システム課程	4	—		—	学士(教養)	—	平成15		
医学部									
医学科	6	110		660	学士(医学)	1.00	平成15	宮崎市清武町木原5200番地	
看護学科	4	60	10 (3年次)	240	学士(看護学)	1.01	平成15		
工学部									
材料物理工学科	4	49	10 (3年次)	196	学士(工学)	1.07	平成15	宮崎市学園木花台西1丁目1番地	
物質環境化学科	4	68		272	学士(工学)	1.02	平成15		
電気電子工学科	4	88		352	学士(工学)	1.04	平成15		
土木環境工学科	4	58		232	学士(工学)	1.03	平成15		
機械システム工学科	4	49		196	学士(工学)	1.05	平成15		
情報システム工学科	4	58		232	学士(工学)	1.06	平成15		
農学部									
植物生産環境科学科	4	50		200	学士(農学)	1.08	平成22	宮崎市学園木花台西1丁目1番地	平成22年度から学生募集停止
森林緑地環境科学科	4	50		200	学士(農学)	1.08	平成22		
応用生物科学科	4	55		220	学士(農学)	1.03	平成22		
海洋生物環境科学科	4	30		120	学士(農学)	1.06	平成22		
畜産草地科学科	4	50		200	学士(農学)	1.04	平成22		
獣医科学科	6	30		180	学士(獣医学)	1.06	平成22		
食料生産科学科	4	—		—	学士(農学)	—	平成15		
生物環境科学科	4	—		—	学士(農学)	—	平成15		
地域農業システム学科	4	—		—	学士(農学)	—	平成15		
応用生物科学科	4	—		—	学士(農学)	—	平成15		
獣医科学科	6	—		—	学士(獣医学)	—	平成15		

大学の名称	宮崎大学大学院							備考	
既設学部等の名称	修業 年限	入 定 学 員	編入 学 員	収 定 容 員	学位又 は称号	定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
教育学研究科									
学校教育支援専攻 (修士課程)	2	10		20	修士(教育学)	0.90	平成20	宮崎市学園木花 台西1丁目1番 地	平成20年度から 学生募集停止
教職実践開発専攻 (専門職学位課程)	2	28		56	教職修士 (専門職)	0.80	平成20		
学校教育専攻 (修士課程)	2	—		—	修士(教育学)	—	平成15		
医科学看護学研究科 (修士課程)									
医科学専攻	2	15		30	修士(医科学)	0.60	平成15	宮崎市清武町木 原5200番地	
看護学専攻	2	10		20	修士(看護学)	0.90	平成17		
工学研究科(修士課程)									
応用物理学専攻	2	15		30	修士(工学)	1.20	平成17	宮崎市学園木花 台西1丁目1番 地	
物質環境化学専攻	2	21		42	修士(工学)	1.23	平成17		
電気電子工学専攻	2	27		54	修士(工学)	1.44	平成15		
土木環境工学専攻	2	18		36	修士(工学)	0.88	平成15		
機械システム工学専攻	2	15		30	修士(工学)	1.40	平成15		
情報システム工学専攻	2	18		36	修士(工学)	1.00	平成17		
農学研究科(修士課程)									
生物生産科学専攻	2	16		32	修士(農学)	0.93	平成17	宮崎市学園木花 台西1丁目1番 地	
地域資源管理科学専攻	2	12		24	修士(学術)	0.75	平成17		
森林草地環境科学専攻	2	10		20	修士(学術)	1.15	平成17		
水産科学専攻	2	10		20	修士(水産学)	1.25	平成17		
応用生物科学専攻	2	20		40	修士(農学) 修士(学術)	0.95	平成17		

大学の名称	宮崎大学大学院								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定員	収 容 定 員	学位又 は称号	定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
医学獣医学総合研究科 (博士課程) 医学獣医学専攻	4	23		92	博士(医学) 博士(獣医学)	1.26	平成22	宮崎市学園木花 台西1丁目1番 地 宮崎市清武町木 原5200番地	
農学工学総合研究科 (博士後期課程) 資源環境科学専攻	3	4		12	博士(農学) 博士(工学) 博士(学術)	2.50	平成19	宮崎市学園木花 台西1丁目1番 地	
生物機能応用科学専攻	3	4		12	博士(農学) 博士(工学) 博士(学術)	0.66	平成19		
物質・情報工学専攻	3	8		24	博士(工学)	0.50	平成19		
医学系研究科(博士課程) 医学専攻	4	—		—	博士(医学)	—	平成20	宮崎市清武町木 原5200番地	平成22年度から 学生募集停止 平成20年度から 学生募集停止
細胞・器官系専攻	4	—		—	博士(医学)	—	平成15		
生体制御系専攻	4	—		—	博士(医学)	—	平成15		
生体防衛機構系専攻	4	—		—	博士(医学)	—	平成15		
環境生態系専攻	4	—		—	博士(医学)	—	平成15		
工学研究科(博士後期課程) システム工学専攻	3	—		—	博士(工学)	—	平成8	宮崎市学園木花 台西1丁目1番 地	平成19年度から 学生募集停止

(注)・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が、既に設置している全ての大学の学部、学部の学科、短期大学の学科及び高等専門学校等の学科について、大学、短期大学又は高等専門学校ごとに、平成22年5月1日現在の状況を記入してください。

(専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。)

- ・認可申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。
- ・「定員超過率」には、過去標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)の記載は不要です。
- ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「—」とし、「備考」に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<医学獣医学総合研究科 医学獣医学専攻>

(1) 担当教員表

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	今泉和則	平成22年4月	基盤的研究方法特論(Ⅰ) ※ 研究特論(研究者育成コース)※ 分子細胞生物学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)						
専	教授	高宮考悟	平成22年4月	研究特論(研究者育成コース)※ 分子神経科学演習 論文作成特別研究(研究者育成コース)						
専	教授	丸山眞杉	平成22年4月	サイエンスコミュニケーション特論 研究特論(研究者育成コース)※ 生体制御解析学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)						
専	教授	森下和広	平成22年4月	基盤的研究方法特論(Ⅱ) ※ 先端的医学獣医学特論 研究特論(研究者育成コース)※ 腫瘍ゲノム発生演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)						
専	教授	浅田祐士郎	平成22年4月	基盤的研究方法特論(Ⅱ) ※ 研究特論(研究者育成コース)※ 循環病理学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)						
専	教授	片岡寛章	平成22年4月	基盤的研究方法特論(Ⅱ) ※ 研究特論(研究者育成コース)※ 腫瘍細胞生物学演習 論文作成特別研究(研究者育成コース)						
専	教授	林 哲也	平成22年4月	基盤的研究方法特論(Ⅱ) ※ 医学獣医学研究特論※ 病原・常在微生物学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)						
専	教授	丸山治彦	平成22年4月	医学獣医学研究特論※ 研究特論(研究者育成コース)※ 寄生物学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)						
専	教授	黒田嘉紀	平成22年4月	基盤的研究方法特論(Ⅲ) ※ 公衆衛生学演習 環境保健学演習 論文作成特別研究(研究者育成コース)						
専	教授	湯川修弘	平成22年4月	法医解剖診断学演習 論文作成特別研究(研究者育成コース)						

認可時の計画				変更状況					備考	
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月		担当授業科目名
専	教授	玉田吉行	平成22年4月	基盤的研究方法特論(Ⅲ) ※ 論文作成演習(語学)※						
専	教授	北村和雄	平成22年4月	医学獣医学研究特論※ 研究特論(高度臨床医育成コース)※ 臨床病態制御学演習・実習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 病態制御学演習・実習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)						
専	教授	下田和哉	平成22年4月	研究特論(高度臨床医育成コース)※ 消化器・血液・腫瘍学の臨床実習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 分子病態学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)						
専	教授	中里雅光	平成22年4月	研究特論(高度臨床医育成コース)※ 神経・呼吸器・内分泌代謝学臨床実習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 神経・呼吸器・内分泌代謝学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)						
専	教授	岡山昭彦	平成22年4月	研究特論(高度臨床医育成コース)※ 感染症・膠原病学臨床実習 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) ウイルス発癌病態解析学演習 論文作成特別研究(研究者育成コース)						
専	教授	千々岩一男	平成22年4月	研究特論(高度臨床医育成コース)※ 肝胆膵癌外科治療学演習※ 肝胆膵病態治療学演習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 腫瘍機能制御外科学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)						
専	教授	鬼塚敏男	平成22年4月	病態制御外科治療学演習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 病態制御外科学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)						
専	教授	賀本敏行	平成22年4月	研究特論(高度臨床医育成コース)※ 泌尿器悪性腫瘍演習※ 泌尿器疾患病態生理演習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 悪性腫瘍泌尿器科学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)						
専	教授	石田 康	平成22年4月	病態精神医学演習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 神経生理学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)						

認可時の計画				変更状況				備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	
専	教授	竹島秀雄	平成22年4月					研究特論(高度臨床医育成コース)※ 脳腫瘍治療学演習※ 脳血管疾患治療演習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 神経腫瘍学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)
専	教授	布井博幸	平成22年4月					研究特論(高度臨床医育成コース)※ 小児疾患治療学演習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 小児科学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)
専	教授	帖佐悦男	平成22年4月					研究特論(高度臨床医育成コース)※ 神経・運動器・脊椎臨床医学演習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 神経・運動器・脊椎病態学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)
専	教授	瀬戸山 充	平成22年4月					皮膚疾患治療学演習・実習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 皮膚科学演習・実習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)
専	教授	直井信久	平成22年4月					研究特論(高度臨床医育成コース)※ 眼科学演習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 論文作成特別研究(研究者育成コース)
専	教授	東野哲也	平成22年4月					研究特論(高度臨床医育成コース)※ 神経耳科診断学演習※ 難聴治療学演習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 聴覚生理・病態学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)
専	教授	迫田隅男	平成22年4月					顎口腔機能病態学演習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 顎口腔再建外科学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)
専	教授	田村正三	平成22年4月					基盤的研究方法特論(Ⅰ)※ 研究特論(高度臨床医育成コース)※ 臨床画像診断学演習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 研究特論(高度獣医師育成コース)※ 画像診断学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)

認可時の計画				変更状況				備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	
専	教授	恒吉勇男	平成22年4月					研究特論(高度臨床医育成コース)※ 麻酔学演習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース)※ 研究特論(高度獣医師育成コース)※ 血管平滑筋応答学演習 論文作成特別研究(研究者育成コース)
専	教授	寺井親則	平成22年4月					救命救急治療学演習 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 急性病態解析学演習 論文作成特別研究(研究者育成コース)
専	教授	林 克裕	平成22年4月					研究特論(高度臨床医育成コース)※ 肝疾患病態制御演習 論文作成特別研究(研究者育成コース)
専	教授	荒木賢二	平成22年4月					基盤的研究方法特論(Ⅲ)※ 医療情報学演習 論文作成特別研究(研究者育成コース)
専	教授	有森和彦	平成22年4月					研究特論(研究者育成コース)※ 薬物動態学演習 論文作成特別研究(研究者育成コース)
専	教授	加藤丈司	平成22年4月					基盤的研究方法特論(Ⅱ)※ 医学獣医学研究特論※ 生体情報制御学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)
専	教授	伊達 紫 (篠原 紫)	平成22年4月					医学獣医学研究特論※ 病態医学化学演習 論文作成特別研究(研究者育成コース)
専	教授	越本知大	平成22年4月					基盤的研究方法特論(Ⅰ)※ 実験動物学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)
専	教授	剣持直哉	平成22年4月					基盤的研究方法特論(Ⅰ)※ サイエンスコミュニケーション特論 ゲノム科学演習 論文作成特別研究(研究者育成コース)
専	教授	村上 昇	平成22年4月					基盤的研究方法特論(Ⅰ)※ 医学獣医学研究特論※ 動物神経生理学演習※ 分子内分泌生理学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)

認可時の計画				変更状況				備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	
専	教授	山口良二	平成22年4月					基盤的研究方法特論(Ⅰ)※ サイエンスコミュニケーション特論 研究特論(高度獣医師育成コース)※ 感染病理学演習※ 獣医分子病理学演習※ 論文作成特別研究(高度獣医師育成コース) 比較病理学演習※ 獣医腫瘍病理学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)
専	教授	後藤義孝	平成22年4月					医学獣医学研究特論※ 先端的医学獣医学特論 研究特論(高度獣医師育成コース)※ 動物感染症診断学演習※ 獣医感染症制御学演習※ 論文作成特別研究(高度獣医師育成コース) 獣医病原細菌学演習※ 獣医感染病態学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)
専	教授	萩尾光美	平成22年4月					研究特論(高度獣医師育成コース)※ 牛整形外科学演習※ 獣医創傷治療学演習※ 論文作成特別研究(高度獣医師育成コース) 獣医循環器画像診断学演習※ 獣医心血管系腫瘍学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)
専	教授	片本 宏	平成22年4月					サイエンスコミュニケーション特論 研究特論(高度獣医師育成コース)※ 獣医栄養免疫学演習※ 論文作成特別研究(高度獣医師育成コース) 動物臨床栄養学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)
専	教授	上村俊一	平成22年4月					基盤的研究方法特論(Ⅰ)※ 研究特論(高度獣医師育成コース)※ 獣医生殖工学演習※ 論文作成特別研究(高度獣医師育成コース) 獣医繁殖内分泌学特別演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)

認可時の計画				変更状況				備考	
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月		
専	教授	浅沼武敏	平成22年4月					研究特論(高度獣医師育成コース)※ 臨床放射線学演習※ 獣医画像応用学演習※ 論文作成特別研究(高度獣医師育成コース) 放射線基礎獣医学特別演習※ 獣医神経疾患診断学特別演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)	
専	教授	堀井洋一郎	平成22年4月					医学獣医学研究特論※ 研究特論(高度獣医師育成コース)※ 獣医寄生虫制御学演習※ 人獣共通寄生虫病公衆衛生学演習※ 論文作成特別研究(高度獣医師育成コース) 獣医寄生虫免疫学演習※ 獣医寄生虫病疫学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)	
専	教授	永延清和	平成22年4月					研究特論(高度獣医師育成コース)※ 獣医麻酔学特別演習 論文作成特別研究(高度獣医師育成コース)	
専	准教授	澤口 朗	平成22年4月					基盤的研究方法特論(Ⅱ)※ 超微形態学演習 論文作成特別研究(研究者育成コース)	
専	准教授	池田哲也	平成22年4月					疼痛学演習 論文作成特別研究(研究者育成コース)	
専	准教授	中島融一	平成22年4月					生体制御解析学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)	
専	准教授	高見恭成	平成22年4月					生体システム制御学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)	
専	准教授	柳田俊彦	平成22年4月					研究特論(研究者育成コース)※ 細胞情報機能学演習 論文作成特別研究(研究者育成コース)	
専	准教授	板井孝一郎	平成22年4月	専	教授	板井孝一郎	平成22年9月	基盤的研究方法特論(Ⅲ)※ 研究特論(高度臨床医育成コース)※ 先端医学研究倫理学演習	教授昇任に伴う変更 平成22年6月変更書提出予定(22)
専	准教授	横山彰三	平成22年4月					基盤的研究方法特論(Ⅲ)※ 論文作成演習(語学)※	
専	准教授	Guest Michael Robert	平成22年4月					論文作成演習(語学)※	
専	准教授	今村卓郎	平成22年4月					臨床病態制御学演習・実習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 病態制御学演習・実習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)	

認可時の計画				変更状況				備考	
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月		担当授業科目名
専	准教授	松永卓也	平成22年4月						消化器・血液・腫瘍学の臨床実習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 分子病態学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)
専	准教授	塩見一剛	平成22年4月						神経・呼吸器・内分泌代謝学臨床実習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 神経・呼吸器・内分泌代謝学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)
専	准教授	近藤千博	平成22年4月						肝胆膵癌外科治療学演習※ 肝胆膵病態治療学演習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 腫瘍機能制御外科学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)
専	准教授	植田勇人	平成22年4月						病態精神医学演習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 神経生理学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)
専	准教授	上原久生	平成22年4月						脳腫瘍治療学演習※ 脳血管疾患治療学演習※ 神経腫瘍学演習※
専	准教授	鮫島 浩	平成22年4月						研究特論(高度臨床医育成コース)※ 周産期医学演習※ 婦人科腫瘍・内分泌学演習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 周産期脳障害の発症と予防演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)
専	准教授	久保紳一郎	平成22年4月	専	教授	帖佐悦男	平成22年9月	神経・運動器・脊椎臨床医学演習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 神経・運動器・脊椎病態学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)	平成22年3月久保准教授の辞職により、オムニバス科目の受け持ち範囲の変更 平成22年6月変更書提出予定(22)
専	准教授	中馬秀樹	平成22年4月						眼科学演習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 論文作成特別研究(研究者育成コース)
専	准教授	河野浩万	平成22年4月						神経耳科診断学演習※ 難聴治療学演習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 聴覚生理・病態学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)
専	准教授	小玉隆男	平成22年4月						臨床画像診断学演習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 画像診断学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)

認可時の計画				変更状況				備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	
専	准教授	金子政時	平成22年4月					
専	准教授	丸塚浩助	平成22年4月					
専	准教授	鳥取部光司	平成22年4月					
専	准教授	長町茂樹	平成22年4月					
専	准教授	谷口正彦	平成22年4月					
専	准教授	藤元昭一	平成22年4月					
専	准教授	桑迫健二	平成22年4月					
専	准教授	那須哲夫	平成22年4月	専	教授	那須哲夫	平成22年9月	教授昇任に伴う変更 平成22年6月変更書提出予定(22)
専	准教授	中原桂子	平成22年4月					
専	准教授	池田正浩	平成22年4月	専	教授	池田正浩	平成22年9月	教授昇任に伴う変更 平成22年6月変更書提出予定(22)
専	准教授	平井卓哉	平成22年4月					

認可時の計画				変更状況				備考	
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月		
専	准教授	末吉益雄	平成22年4月						
専	准教授	芳賀 猛	平成22年4月						
専	准教授	三澤尚明	平成22年4月	専	教授	三澤尚明	平成22年4月	研究特論(高度獣医師育成コース)※ 食品衛生学演習 論文作成特別研究(高度獣医師育成コース)※ 研究特論(研究者育成コース)※ 人獣共通感染症学演習 論文作成特別研究(研究者育成コース)	教授昇任のため 平成22年1月教員審査済(22)
専	准教授	日高勇一	平成22年4月						
専	准教授	佐藤裕之	平成22年4月						
専	准教授	野中成晃	平成22年4月						
専	准教授	片山哲郎	平成22年4月						

認可時の計画				変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	講師	畠山金太	平成22年4月						
専	講師	永田賢治	平成22年4月	専	准教授	永田賢治	平成22年9月	消化器・血液・腫瘍学の臨床実習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 分子病態学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)	准教授昇任に伴う変更 平成22年6月変更書提出予定(22)
専	講師	佛坂正幸	平成22年4月						
専	講師	清水哲哉	平成22年4月						
専	講師	矢野光洋	平成22年4月						
専	講師	野瀬清孝	平成22年4月						
専	講師	横上聖貴	平成22年4月						
専	講師	澤田浩武	平成22年4月						
専	講師	盛武 浩	平成22年4月						
専	講師	山口昌俊	平成22年4月						
専	講師	黒木浩史	平成22年4月						
専	講師	外山勝浩	平成22年4月						
専	講師	松田圭二	平成22年4月						
専	講師	鹿嶋光司	平成22年4月						
専	講師	杉村 宏	平成22年4月	専	教授	田村正三	平成22年9月	臨床画像診断学演習※ 画像診断学演習※	平成22年3月杉村講師の辞職により、オムニバス科目の受け持ち範囲の変更 平成22年6月変更書提出予定(22)
専	講師	矢野貴徳	平成22年4月						

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	講師	甲斐真弘	平成22年4月	肝胆腫瘍外科治療学演習※ 肝胆腫瘍病態治療学演習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 腫瘍機能制御外科学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)						
専	講師	高木純一	平成22年4月	小児疾患治療学演習※ 小児科学演習※						
専	助教	西片一朗	平成22年4月	腫瘍ゲノム発生演習※						
専	助教	山川哲生	平成22年4月	腫瘍ゲノム発生演習※	専	教授	森下和広	平成22年9月	腫瘍ゲノム発生演習※	平成22年3月山川助教の辞職により、オムニバス科目の受け持ち範囲の変更 平成22年6月変更書提出予定(22)
専	助教	中畑新吾	平成22年4月	腫瘍ゲノム発生演習※						
専	助教	大岡唯祐	平成22年4月	病原・常在微生物学演習※						
専	助教	中山恵介	平成22年4月	病原・常在微生物学演習※						
専	助教	吉田彩子	平成22年4月	寄生生物学演習※						
専	助教	北 俊弘	平成22年4月	臨床病態制御学演習・実習※ 病態制御学演習・実習※	専	講師	北 俊弘	平成22年9月	臨床病態制御学演習・実習※ 病態制御学演習・実習※	講師昇任に伴う変更 平成22年6月変更書提出予定(22)
専	助教	富田雅樹	平成22年4月	病態制御外科治療学演習※ 病態制御外科学演習※						
専	助教	月野浩昌	平成22年4月	泌尿器悪性腫瘍演習※ 悪性腫瘍泌尿器科学演習※						
専	助教	関本朝久	平成22年4月	神経・運動器・脊椎臨床医学演習※ 神経・運動器・脊椎病態学演習※						
専	助教	濱田浩朗	平成22年4月	神経・運動器・脊椎臨床医学演習※ 神経・運動器・脊椎病態学演習※						
専	助教	田中信彦	平成22年4月	麻酔学演習※						
専	助教	大内田次郎	平成22年4月	肝胆腫瘍病態治療学演習※ 腫瘍機能制御外科学演習※						
専	助教	天野正宏	平成22年4月	皮膚疾患治療学演習・実習※ 皮膚科学演習・実習※	専	講師	天野正宏	平成22年9月	皮膚疾患治療学演習・実習※ 皮膚科学演習・実習※	講師昇任に伴う変更 平成22年6月変更書提出予定(22)
専	助教	篠原明男	平成22年4月	実験動物学演習※						
専	助教	小椋義俊	平成22年4月	病原・常在微生物学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)						
専	助教	菊池秀彦	平成22年4月	生体システム制御学演習※						

認可時の計画				変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	助教	保田昌宏	平成22年4月						
								野生動物保護特別演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)	
専	助教	阿野仁志	平成22年4月						
								獣医栄養免疫学演習※ 動物臨床栄養学演習※	
兼任	教授	明石 良	平成22年4月						
								基盤的研究方法特論(Ⅰ)※	
兼任	教授	石川正樹	平成22年4月						
								基盤的研究方法特論(Ⅲ)※	

(注) ・認可申請書の様式第3号(その2の2)に準じて作成してください。

なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、(表題)を「共通」とし、表を分けて作成してください。

- ・後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
- ・辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
- ・年齢は、就任年度に関わりなく、「認可時の計画」には、開設時現在の満年齢を、「変更状況」には、平成22年5月1日現在の満年齢を記入してください。
- ・教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。

また、「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出し、教員判定の結果が出ていない場合は「〇年〇月変更書提出済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。

なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数

認可時の計画				変更状況				備考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	
72	15	87	0	72	14	86	0	
(72)	(14)	(86)	(0)	[0]	[Δ1]	[Δ1]	[0]	

(注) ・「認可時の計画」には、設置認可時に予定されていた完成時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成22年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に設置認可時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：Δ1)

(3) 専任教員辞任等の理由

番 号	職 位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1	准教授	久保 紳一郎	平成22年3月31日退職
2	講師	杉村 宏	平成22年3月31日退職
3	助教	山川 哲生	平成22年3月31日退職

(注) ・設置認可時の計画からの専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

平成22年6月に教員審査提出予定であり、審査以後に開講予定である。
なお、学生には不利益が生じないよう配慮している。

(注) ・上記(3)の教員の辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
(21年10月)	設置の趣旨・目的等が活かされるよう、設置計画を確実に履行すること。また、医学分野と獣医学分野が融合し学術の理論及び応用を教育研究するという大学院の理念を一層明確にし、開設時から充実した教育研究活動を行うことはもとより、その水準を一層向上させるよう努めること。	設置認可時における留意事項を受け、設置の趣旨・目的等を活かした計画を確実に履行するために、平成22年4月の設置以降は、定期的に研究科委員会を開催し、その履行状況を確認し、実行するよう努める。また、充実した教育研究活動を実践するため、授業の受講に加え、TA及びRA制度を整備して、授業を受けるだけではなく、自身が教える立場として授業に参加し、自らの研究課題を自己点検でき、教員との連携も進めることができるようにしている。さらに、医学分野と獣医学分野が融合し学術の理論及び応用を教育研究するために、国内、国外の研究者を招き、最新の研究内容の発表・情報の共有を目的とし、セミナーを計画し、高度な研究活動を目指し、質の高い大学院教育へと展開できるよう努める。 (22)	
	研究科委員会規程第5条について、記載されている条文の趣旨を明確化し、その趣旨を条文に反映させることが望ましい。	研究科委員会での議事は、構成員の意見が反映できるよう医学系及び獣医学系のそれぞれの出席委員の過半数をもって決することになっている。なお、教員人事に関する事項については、医学系及び獣医学系のそれぞれの3分の2以上の賛成がなければならないことになっている。(22)	

- (注) ・ 「認可時」には、当該大学等の設置認可時に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、毎年度、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された留意事項に対する履行状況等について、毎年度、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料を添付してください。
 - ・ 入学定員超過に係る留意事項への履行状況については、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。

7 その他全般的事項

<医学獣医学総合研究科 医学獣医学専攻>

(1) 設置計画変更事項等

認可時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
	特になし

- (注) ・ 1～6の項目により記入した事項以外で、設置認可時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 認可申請書の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 平成22年4月に医学獣医学総合研究科にFDに関する事項、その他必要な事項を審議するため、医学獣医学総合研究科運営委員会を設置した。</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 平成22年4月の設置以降は、定期的に運営委員会を開催する予定である。</p> <p>c 委員会の審議事項等 教務及び学生に関する事項、転入学、転教育コースに関する事項、将来構想に関する事項、FDに関する事項等</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容 平成22年4月の設置以降は、定期的に運営委員会を開催する予定であり、実施内容、実施方法等について検討する予定である。</p> <p>b 実施方法 平成22年4月の設置以降は、定期的に運営委員会を開催する予定であり、実施内容、実施方法等について検討する予定である。</p> <p>c 開催状況（教員の参加状況含む） 平成22年4月の設置以降は、定期的に運営委員会を開催する予定である。</p> <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況 現在のところなし。</p>
--

- (注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

平成26年度に医学獣医学総合研究科に関する自己点検・評価を行うために、運営委員会にて評価項目等の検討を行う予定である。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

運営委員会において、実施方法、実施体制、公表時期・方法について検討する予定である。

b 公表方法

運営委員会において、実施方法、実施体制、公表時期・方法について検討する予定である。

③ 認証評価を受ける計画

平成24年度以降に認証評価を受けるべく、学内で検討中

(注) ・ 設置認可時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報提供に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (平成22年 8月 1日)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(http://www.miyazaki-u.ac.jp/uom/modules/pico01/index.php?content_id=58)

(注) ・ 「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス : d-secchi@mext.go.jp

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(〇〇大学)」としてください。